

製品名: EhpB1 マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM80630**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB,IHC,ELISA
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウムを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	110kDa

抗原情報

遺伝子名	EhpB1
別名	ELK; NET; Hek6; EPHT2; EPHB1
遺伝子 ID	2047.0
SwissProt ID	P54762
免疫原	E. Coli で発現した EphB1 (aa19-133) の精製された組み換え断片。

背景

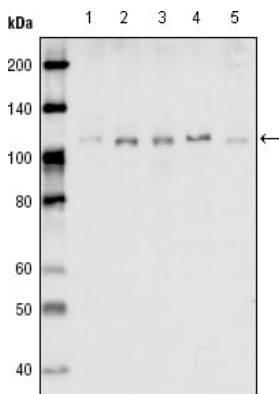
EhpB1: EPH 受容体 B1。エフリン B ファミリーメンバーの受容体です。エフリン受容体とそのリガンドであるエフリンは、特に神経系において、多くの発達過程を媒介します。エフリンは、その構造と配列関係に基づき、グリコシルホスファチジルイノシトール結

合によって膜に固定されるエフリン A (EFNA) クラスと、膜貫通タンパク質であるエフリン B (EFNB) クラスに分類されます。Eph ファミリーの受容体は、細胞外ドメイン配列の類似性と、エフリン A およびエフリン B リガンドへの結合親和性に基づいて2つのグループに分けられます。エフリン受容体は、受容体型チロシンキナーゼ (RTK) ファミリーの最大のサブグループを構成しています。

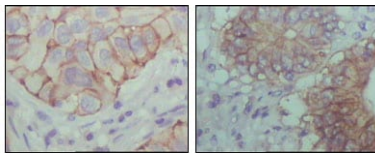
研究分野

-

画像データ



EhpB1 マウス mAb を用いた MDA-MB-468 (1)、MDA-MB-453 (2)、MCF-7 (3)、T47D (4)、SKBR-3 (5) 細胞溶解物に対するウエスタンブロット解析。



パラフィン包埋ヒト肺癌 (左) および結腸癌 (右) の免疫組織化学分析。EphB1 マウス mAb を使用した DAB 染色による細胞質局在を示しています。